

高知県における平成17年4月分の電力需給状況

<需 要>

- 販売電力量計では、3億6千5百万キロワット時、対前年比102.9%となった。

(表 - 1, 図 - 1)

[需要の内訳]

- 家庭用などの「電灯」は、3月中・下旬、4月中旬の気温が前年に比べ低めに推移した影響などで、対前年比108.8%となった。

- 事務所ビル・大型商店などの「業務用」は、4月中旬の気温が前年に比べ低めに推移したことによる暖房需要の増などにより、対前年比101.1%となった。

(表 - 1)

- 産業用の「大口電力」は、化学、機械、鉱業が前年を上回ったものの、紙パルプ、鉄鋼などが前年を下回ったことなどにより、対前年比91.7%となった。

(表 - 2, 図 - 2)

<供 給>

- 月平均の全社自流式出水率は、69.1%。
(上旬 88.3%, 中旬 66.0%, 下旬 50.3%)

- 月末の全社貯水池保有量は、1億0千4百万キロワット時で満水比42.5%。

(表 - 1) 需要実績

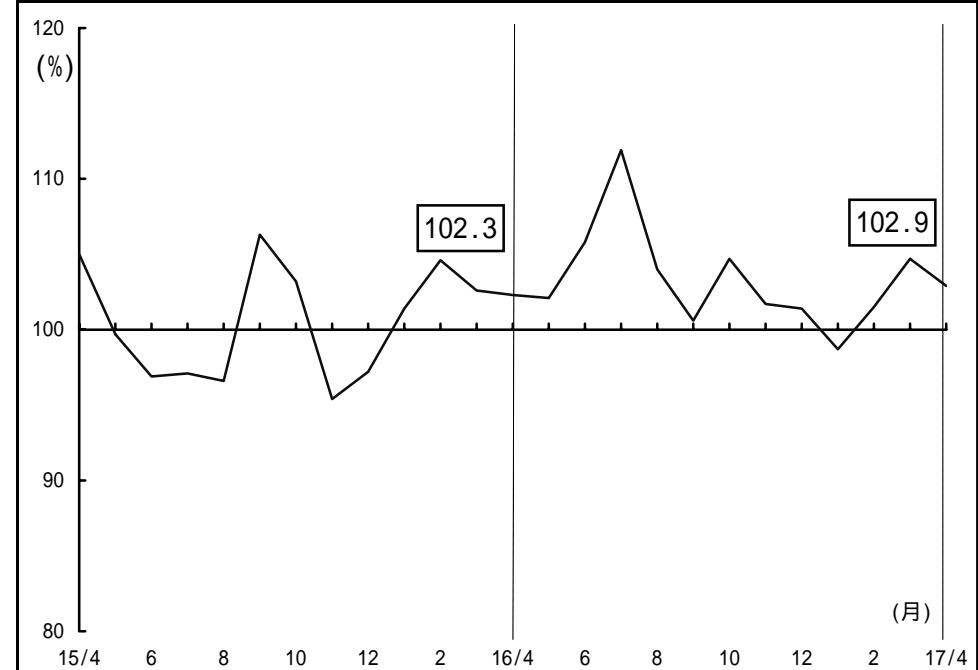
		高 知 県		全 社 計		[百万kWh,%]	
		当 月	累 計	当 月	累 計	電力量	前年比
特定規模需要 以外の需要	電 灯	152	108.8	152	108.8	783	108.5
	電 力	39	104.6	39	104.6	178	102.9
	計	191	107.9	191	107.9	961	107.4
特定規模需要 (自由化対象)	業務用電力	79	101.1	79	101.1	408	103.4
	産業用電力	95	95.4	95	95.4	824	102.0
	(再掲)大口電力	(61)	(91.7)	(61)	(91.7)	(631)	(102.6)
	特定規模計	174	97.9	174	97.9	1,232	102.5
	販売電力量計	365	102.9	365	102.9	2,193	104.6

(注1)特定規模需要とは、特別高圧電力および高圧電力の合計で自由化の対象。

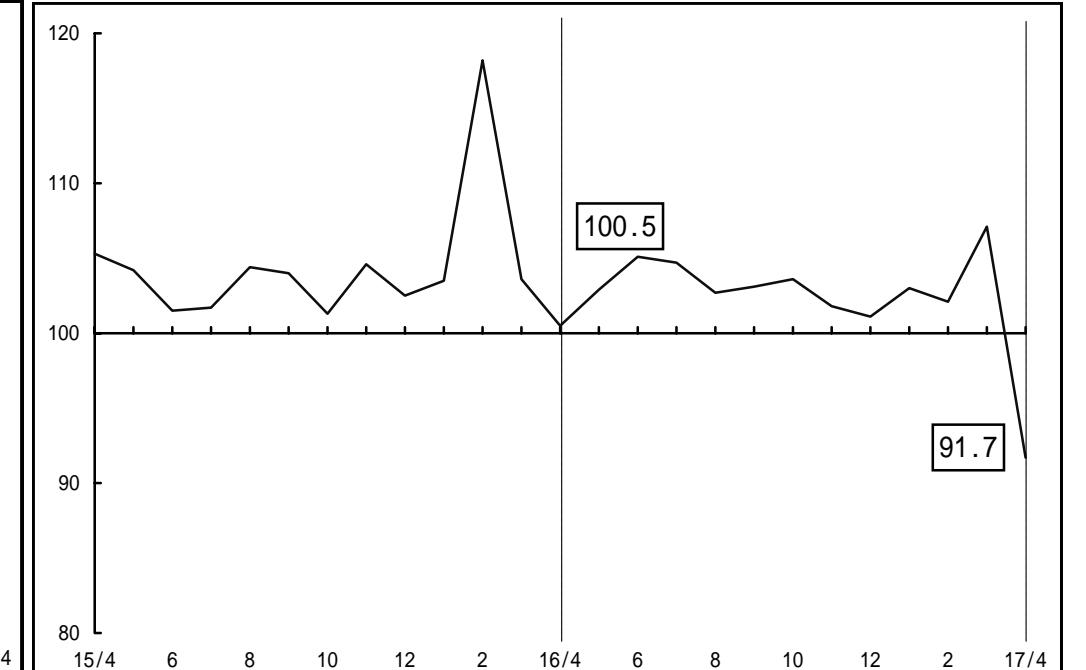
(表 - 2) 大口の産業別内訳

	当 月		累 計	
	電力量	前年比	電力量	前年比
機 械	21.5	110.8	21.5	110.8
化 学	12.5	115.2	12.5	115.2
紙パルプ	10.1	94.8	10.1	94.8
鉱 業	3.0	109.4	3.0	109.4
織 繊	1.8	86.7	1.8	86.7
鉄 鋼	2.4	85.0	2.4	85.0
そ の 他	10.0	54.4	10.0	54.4
計	61.3	91.7	61.3	91.7

(図 - 1) 販売電力量計の対前年比の推移



(図 - 2) 大口電力の対前年比の推移



<参考>高知市内の平均気温

	3 月				4 月			
	上旬	中旬	下旬	平均	上旬	中旬	下旬	平均
実 績	8.6	8.9	11.0	9.6	15.3	16.1	18.1	16.5
平年差	0.4	1.5	0.9	0.9	1.4	0.6	1.1	1.0
前年差	0.9	4.1	1.8	1.6	1.0	2.7	0.8	0.3